

キャラクター名
鬼頭 剛 (おにがしら つよし)

プレイヤー名

シンドローム	キュマイラ ブラム=ストーカー		ワークス	格闘家	カヴァー	高校生
	オプション		年齢	17	性別	男
覚醒	犠牲	衝動	殺戮		初期侵食率	34 %
出自	貧乏	経験	大成功	邂逅	家族	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	31
肉体	4	1	0			5	行動値	5
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	5
精神	1	0	0			1	戦闘移動	10
社会	1	0	0			1	全力移動	20

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	2		射撃			RC			交渉		
回避	1		知覚	1		意志			調達		
運転:			芸術:			知識:			情報: 噂話	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
破壊の爪	白兵	5r+2	1	LV+8		
「死合おうぞッ!」	白兵	11r+2	C-2	18		破壊の爪+完全獣化+ターゲットロック使用後。コンセ+渴きの主。
同上:100%	白兵	12r+2	C-3	22		同上。HP回復が8に。侵蝕18。
鬼気剛貫手	白兵	11r+2	C-2	30		+ブラッドバーン

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
コネ: 噂好きの友人	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タリス	消費
城島 ゲン (友人)	P 信頼	N 食傷		
宙見 界人 (ライバル)	P 連帯感	N 嫌悪		
綾瀬 真花 (シナリオイス)	P 慕情	N 不安		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 2 残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
コンセントレイト:ブラム=ストーカー	3	2						
効果: 完全獣化								
破壊の爪	3	6	マイナー	至近	自身	自動		
効果: シーン中、肉体の判定ダイスをLv+2								
ハンティングスタイル	1	1	マイナー	至近	自身	自動		
効果: 素手のデータを変更。								
ターゲットロック	3	3	セットアップ	視界	単体	自動		
効果: 戦闘移動を行う。離脱可能。シーンLV回								
渴きの主	1	4	メジャー	至近	単体	対決		
効果: 対象に攻撃をする時攻撃力+LV×3								
効果: 装甲無視。HP回復LV×4								
ブラッドバーン	3	4	メジャー			対決	80↑	
効果: 攻撃力+LV×4 HP5点を失う。								
	★							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

「勝利も、名誉も、惚れた女も、この拳で全てもぎ取ってみせよう!」
「喰らえいッ! 鬼頭流血闘術、鬼気剛貫手!」

寂れた道場に生まれた少年。貧する中での忍耐の暮らしは、彼の肉体と精神を強く研ぎ澄ました。中学生の頃、大きな大会で優勝し、スポーツ推薦を勝ち取り、彼の評判によって道場も立て直す。そして彼は、自らの家の流派、鬼頭流血闘術を最強であると証明するため、修行の日々を送っている。好きな女も出て、順風満帆の毎日……だがそれは、あまりにも簡単に崩れ出す。

・鬼頭流血闘術について
この拳法の歴史は古く、それ故に真偽が曖昧な事象も多く見られる。開祖・鬼頭 業道 (おにがしら ころどう) は、鎌倉時代に生きた御家人であり、これは史料にも名が残されている。
ある時業道は、夢の中で鬼神と会ったという。その鬼神は最早忘れ去られた神であり、己の生み出した戦闘技法を伝えられないことを悔いに思っていると話した。それを聞いた業道は、この日より毎晩、夢の中で鬼神から武芸の手ほどきを受けたという。その武芸こそが鬼頭流血闘術であった。
徒手空拳で戦うことに限定しながら、実戦的であったこの拳法を使うようになった業道は戦場で凄まじい活躍を見せ、一脱には日本を脅かした元寇を退けたのは、神風に加えて彼の存在があったからだとも語られている。その後もこの拳法は脈々と受け継がれ、江戸時代の文獻には幕府の剣術指南役、柳生但馬守宗矩と当時の鬼頭流当主が三代将軍家光の前で御前試合を行ったという記録も存在している。
そんな鬼頭流血闘術だが、幕末、そして明治維新が起こると共に、時代に必要とされなくなり、寂れていったという。
1人を殺し鬼となり、10人を殺し修羅となる。100人を殺し羅刹と化し、1000人を殺し鬼神に至る。そう言われ、歴史上最強だと語られるこの拳法の復権を夢見る者は、マニアの中にも数多い。
民明書房 『現代に息づく古武術』より引用。

コマンドリスト
236+AorBorC: 鬼気剛襲脚 突進しつつ蹴りを加える。ゲージ使用で2ヒットかつ射程が伸びる。